

キーボードスライダー (EEX-DESA08シリーズ) 組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は大切に保管してください。

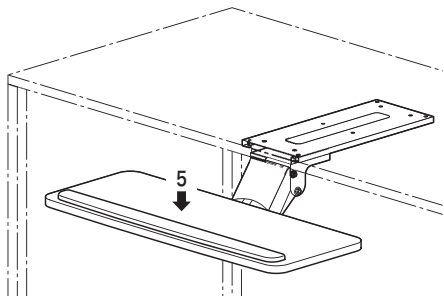
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>

電動ドリル、プラスドライバー、鉛筆、段ボールなど
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

Ver1.0

完成図



耐荷重 5kg

<注意>

本製品の組立て作業は必ず大人2人以上で行ってください。

<注意>

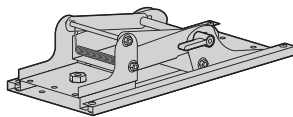
指などを挟まないように十分ご注意ください。
組立て時のケガ等を防ぐために、手袋の着用をおすすめします。

<注意>

組み立て時に段ボールなどが必要です。ご用意ください。

組立て部品

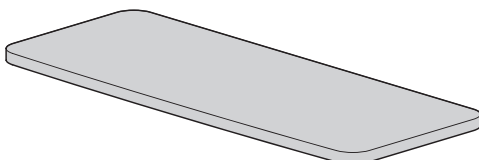
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(EEX-DESA08WHなど)と下記の部品番号(①~⑥)と部品名(ワッシャーなど)をお知らせください。



①アーム×1個

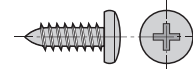


④ワッシャー×6枚

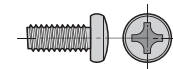


②キーボード台×1枚

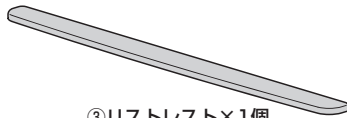
<使用ボルト>



⑤タッピングボルト×6本 (5×15)



⑥ボルト×4本 (M5×12)



③リストレスト×1個

取付けに関するご注意

対応デスク:

MDF・パーティクルボード・天然木などの木製天板デスク

<注意>

※木製天板には内部が空洞のもの (フラッシュ構造・ハニカム) と空洞でないものがあります。
内部が空洞のものはご利用いただけません。
ご不明な場合はデスクのメーカーにお問い合わせください。
※厚さ18mm未満の天板にはご利用いただけません。

- ・木製でも強度がないものや柔らかい材質のものは、ボルトがとれやすいので利用できません。
- ・ガラスなど、ボルト止めできないものはご利用いただけません。
- ・振動のある場所ではご利用いただけません。
- ・お子様が触れる可能性がある場所ではご利用いただけません。
- ・ペットが触れる可能性がある場所ではご利用いただけません。
- ・取付け不備や取扱い不備による事故や損傷については、弊社は責任を負いません。
- ・本製品を天板裏面に取付け後、撤去しますと天板裏面にネジ穴が残ります。ご了承ください。

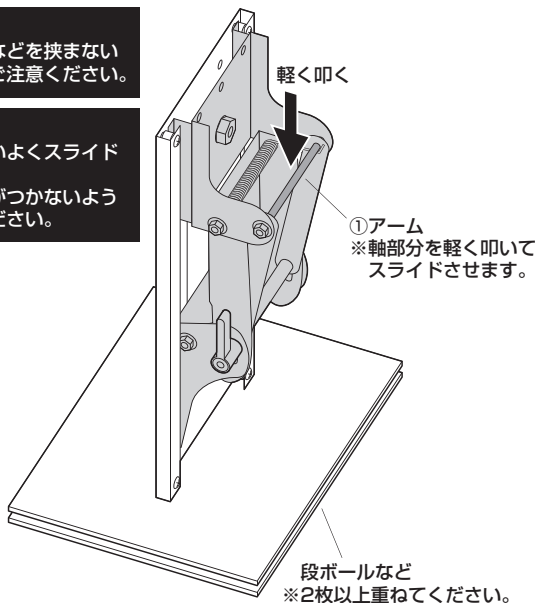
1. 段ボールなどの上でアームを矢印の方向にスライドさせます。

<注意>

可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。

<注意>

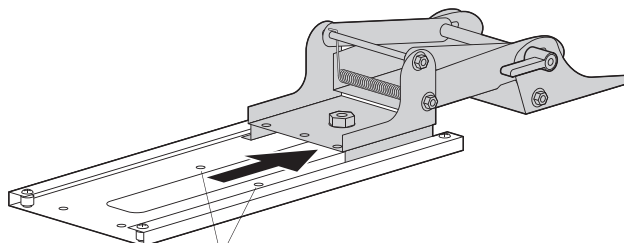
アームが勢いよくスライドします。
床などに傷がつかないようにご注意ください。



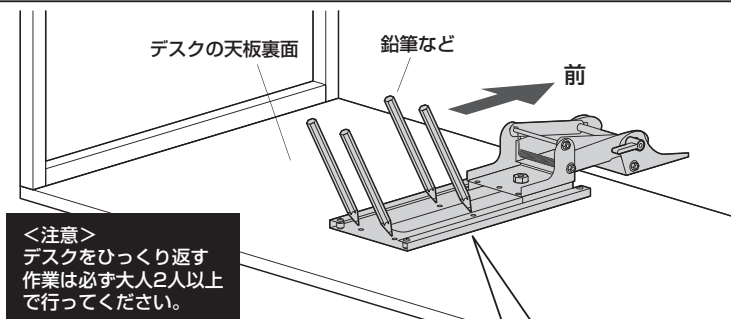
2. アームを矢印の方向に引き出します。

<注意>

可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。

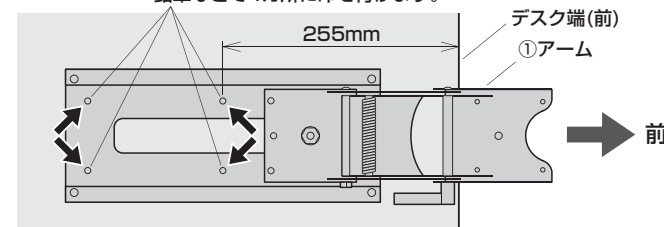


3. デスクをひっくり返し、天板裏面に印を付けます。



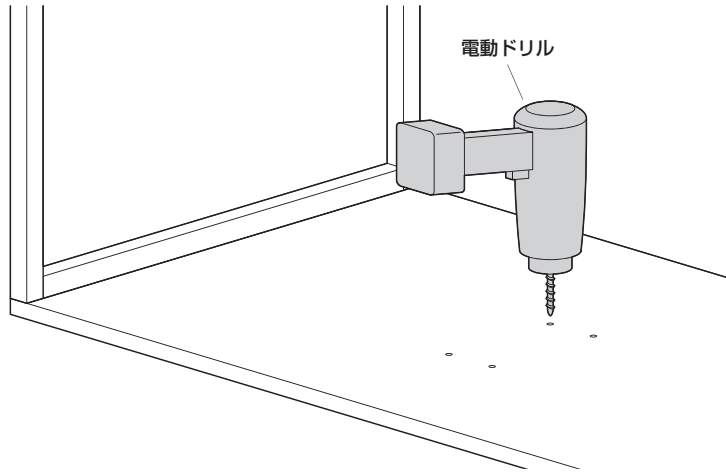
下から見た図

下図の位置にアームを置いてテンプレートにし、鉛筆などで4カ所に印を付けます。

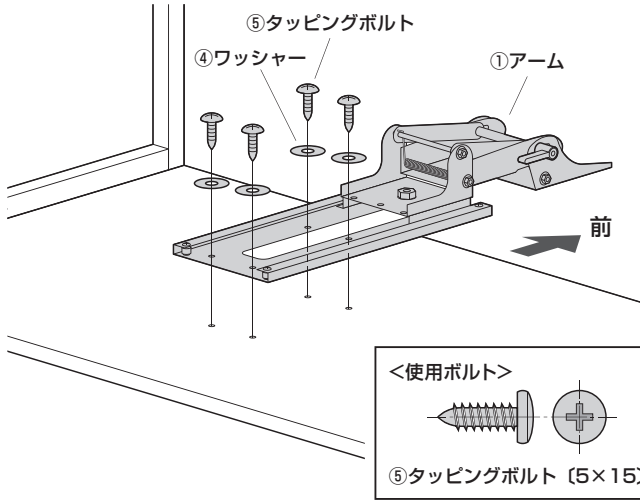


4. 印を付けた場所に下穴を空けます。

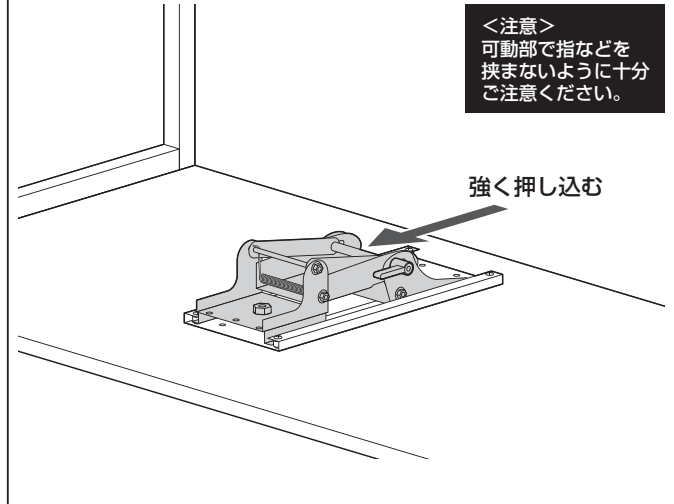
直径2.5~3mm、深さ10~12mmの下穴を4カ所空けます。



5. 天板裏面にアームを取付けます。

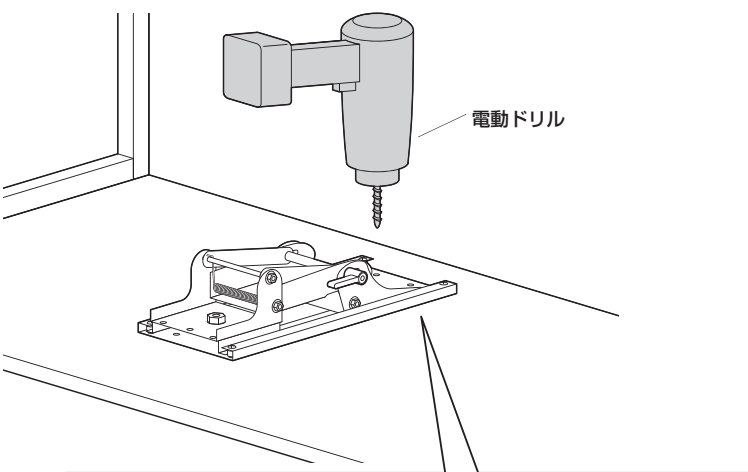


6. アームを矢印の方向に強く押し込みます。



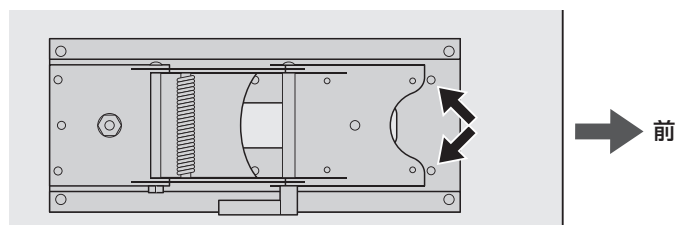
7. 天板に下穴を空けます。

直径2.5~3mm、深さ10~12mmの下穴を2カ所空けます。

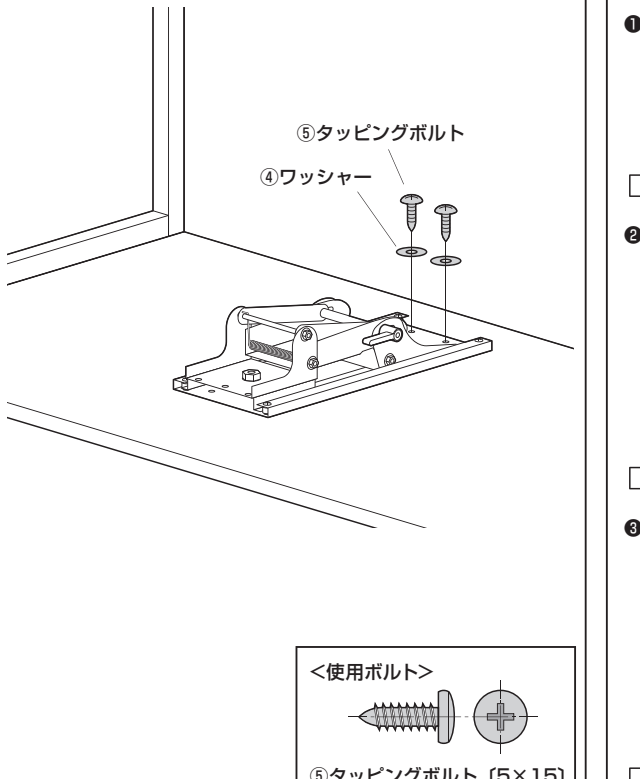


下から見た図

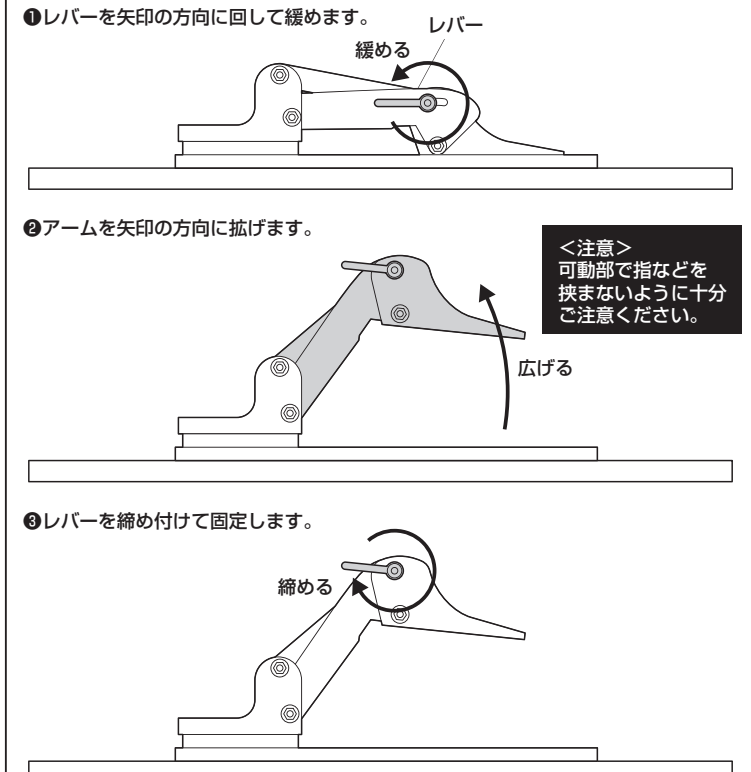
下図の2カ所の穴の中心に下穴を空けます。



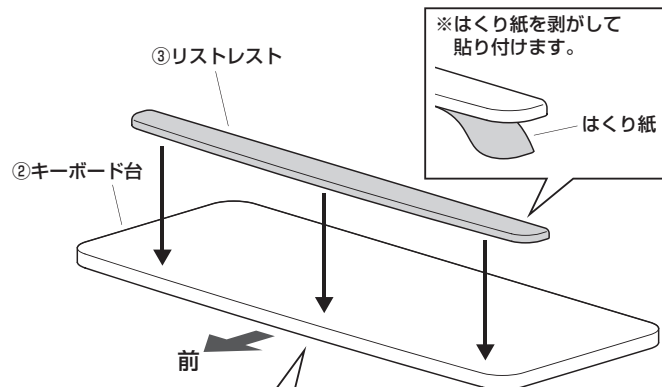
8. タッピングボルトでアームを固定します。



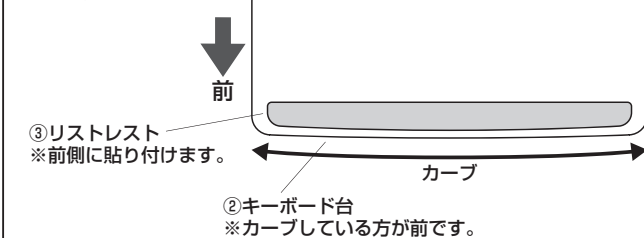
9. レバーを緩め、アームを広げます。



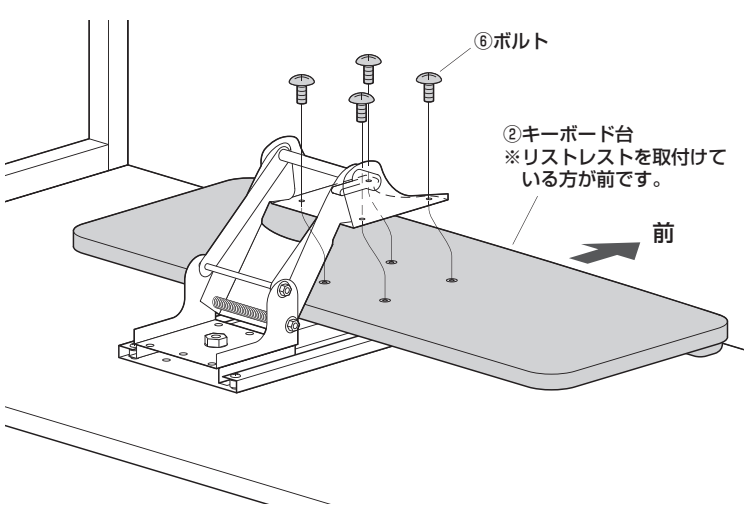
10. キーボード台にリストレストを貼り付けます。



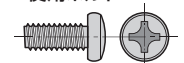
上から見た図



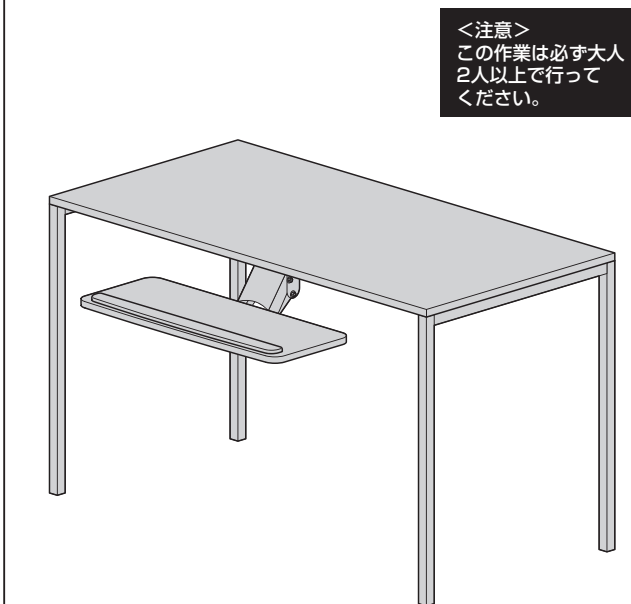
11. アームにキーボード台を取付けます。



<使用ボルト>



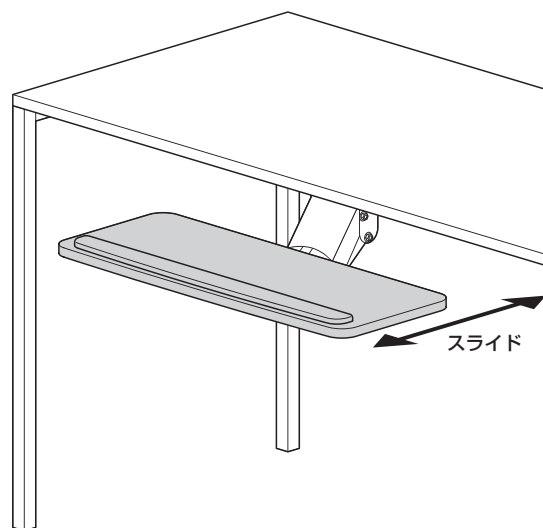
12. デスクを起こして完成です。



キーボード台のスライド方法

キーボード台は前後にスライドさせることができます。強く押し込む、または強く引き出すと、ロックされます。

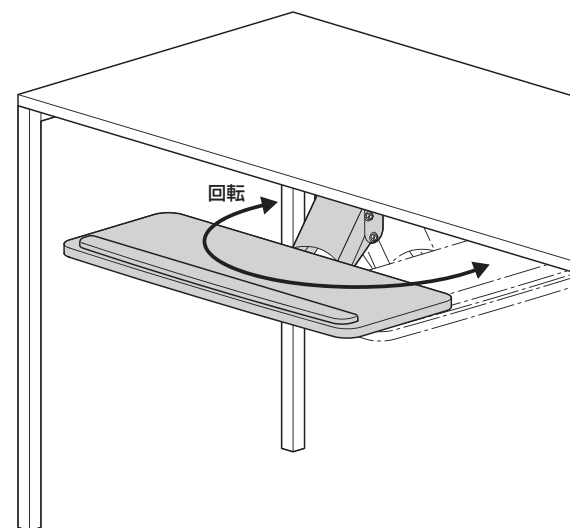
<注意>
可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。



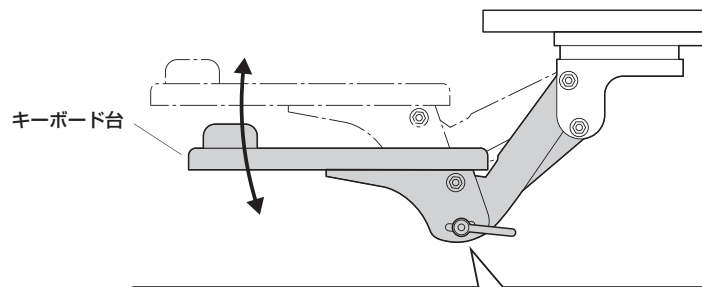
キーボード台の回転方法

キーボード台は左右に回転させることができます。

<注意>
可動部で指などを挟まないように十分ご注意ください。

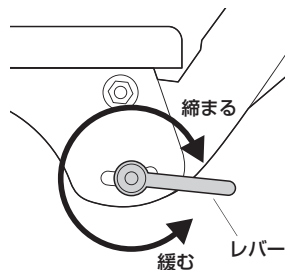


キーボード台の高さ調節方法

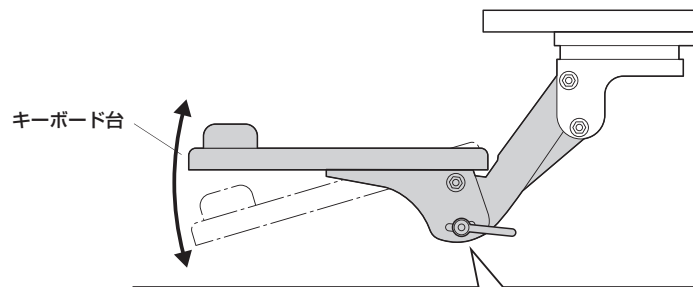


上から見た図

レバーを回してを緩めるとキーボード台の高さを調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。

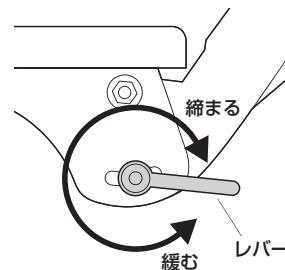


キーボード台の角度調節方法

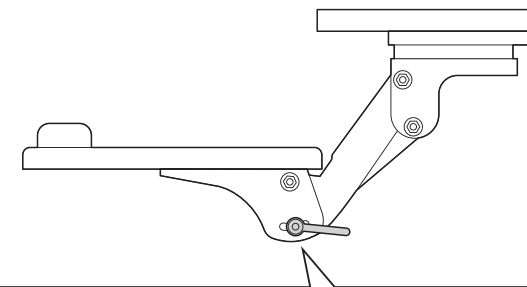


上から見た図

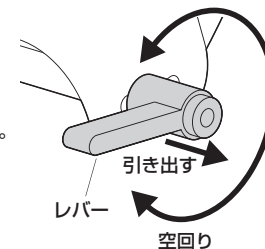
レバーを回してを緩めるとキーボード台の角度を調節することができます。調節後はしっかりと締め付けて固定します。



レバーの向きの調節方法

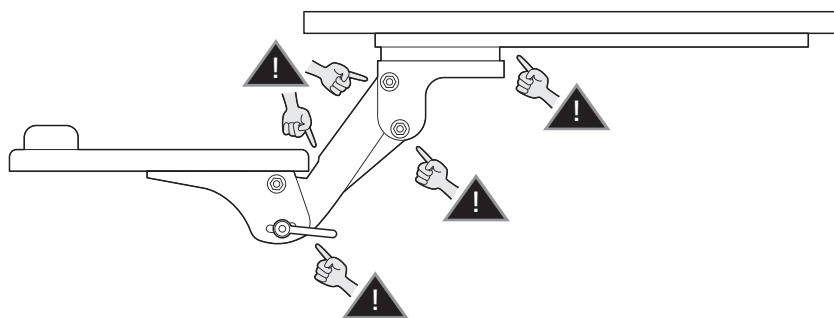


レバーが足に当たるなど邪魔になる場合はレバーを引き出しながら空回りさせ、レバーの向きを調整できます。



使用上のご注意

●可動部分で指などはさまないように注意してください。



- 対荷重を超える物を載せないでください。
- 本製品がぐらつき、がたつきが生じた場合は直ちに使用を中止してください。
- ボルトが緩んだ状態で使用しないでください。
- 手をつけて立ち上がったり、ぶら下がるなど、荷重をかけないでください。
- お子様には触れさせないでください。
- ペットが触れる可能性のある場所では使用しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。
また、濡れた手で触れないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

山陽トランスポート有限会社

店舗名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>
岡山県倉敷市児島神田町1861 TEL: 086-473-9152
CB/BC/TTD&C